




第65回運営推進会議

看護小規模多機能型居宅介護事業所 ケアステーションるぴなす

令和6年10月29日

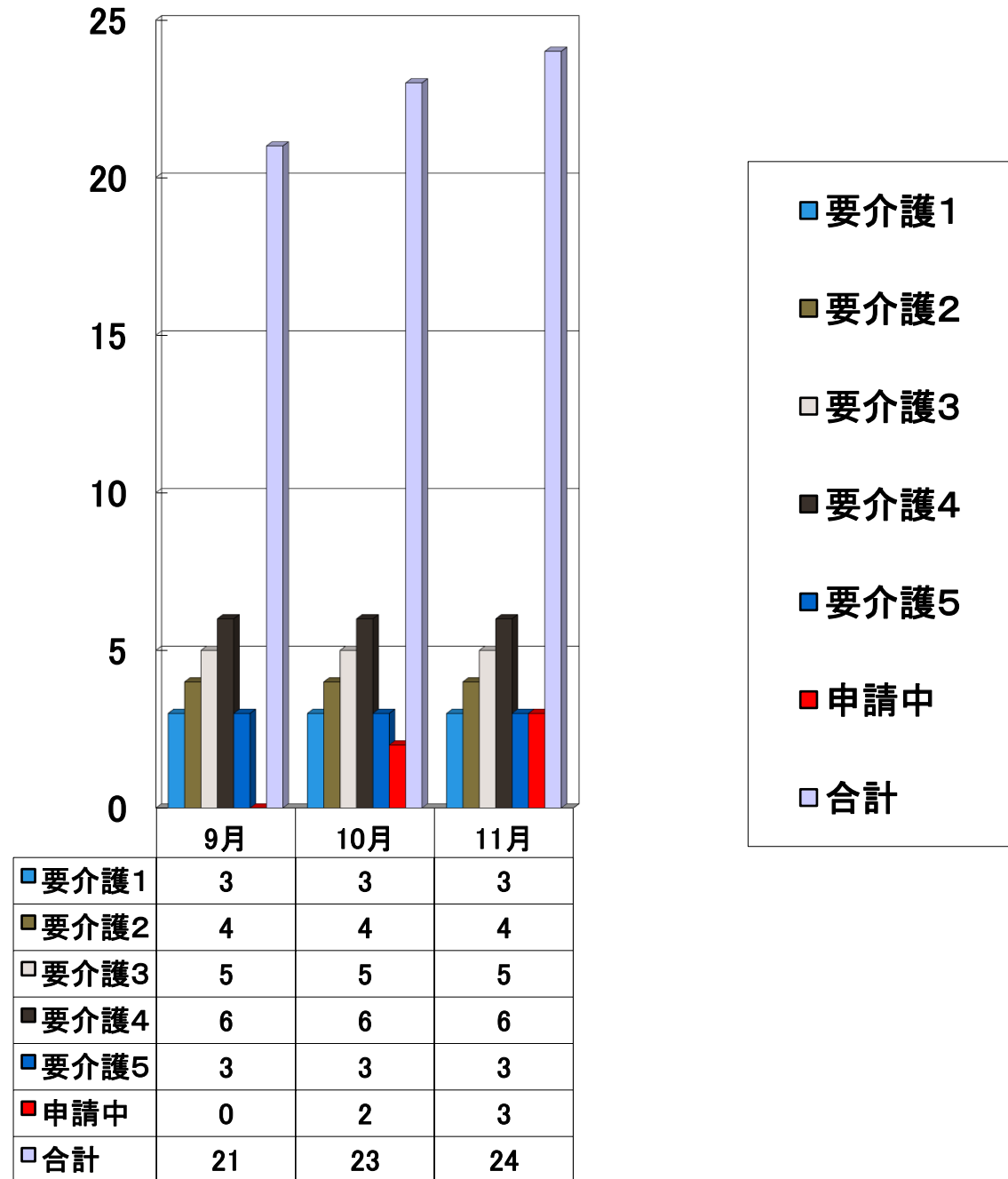


第65回運営推進会議

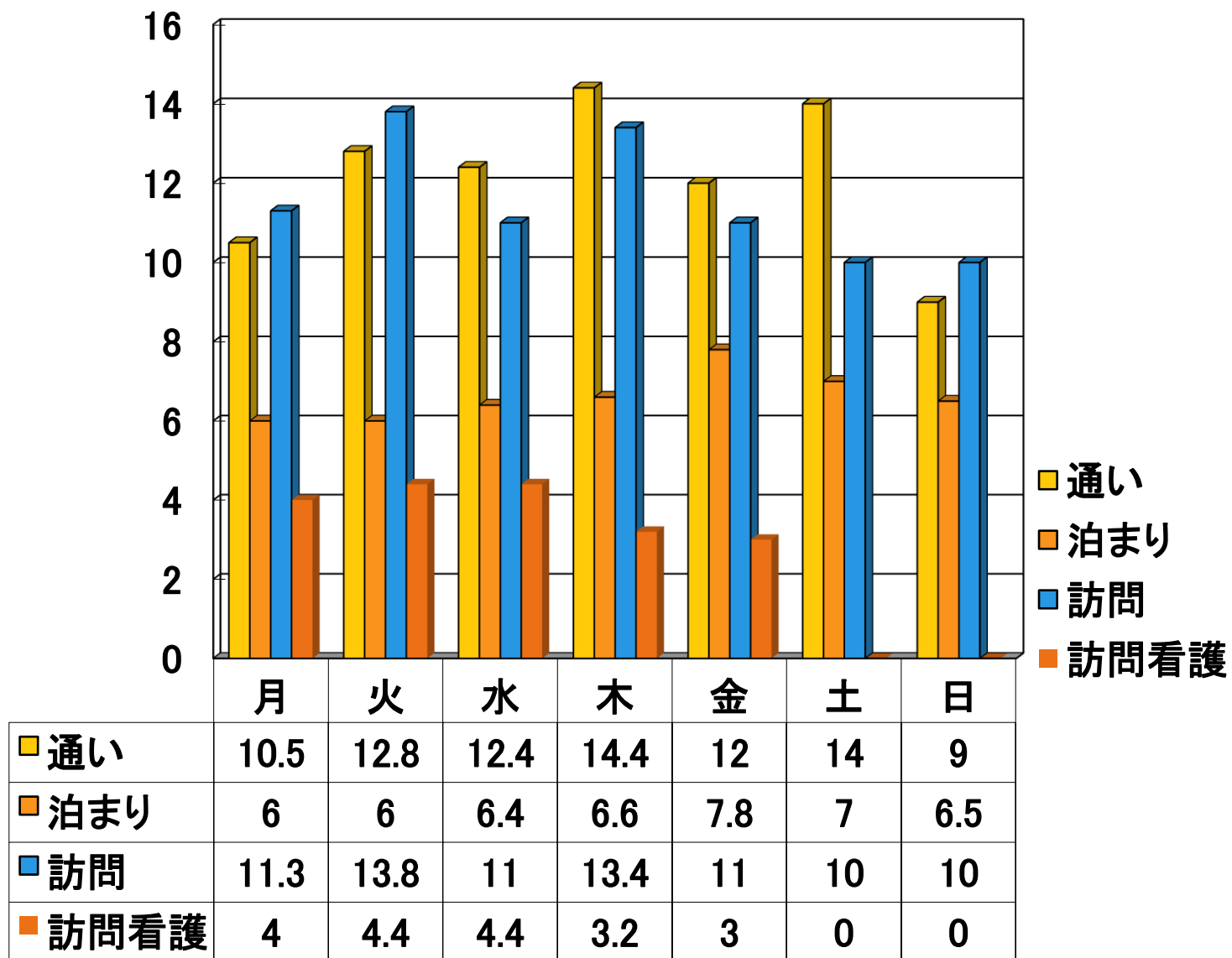
- るぴなすご利用者現況報告
- 新規ご利用者
- 活動報告
- 意見交換

登録利用者数 令和6年9月～令和6年11月

10月
平均介護度 3.1



令和6年10月 曜日別延べ利用者数



新潟医療福祉カレッジ ボランティア活動受入

- ◆地域活動演習
- ◆校外授業 ボランティア活動
1グループ 学生5～6名

内容:ボランティアとレクリエーションの計画



るぴなす祭り





焼き芋パーティー～





干し柿づくい

第65回運営推進会議

看護小規模多機能居宅介護事業所 ケアステーションるぴなす

開催日時：令和6年10月29日(火) 17:00～

出席者：高志2丁目自治会長・岩田様，民生委員・大嶋様

地域包括支援センター山潟・小石様，法人代表・斎藤先生，法人総務・物江
看護小規模管理者・吉井，計画作成担当者・中村

1 はじめに

- ・地域の中には色々な問題があります。今日は末期がんのご主人と認知症のある奥様の夫婦二人暮らしのケースを紹介します。奥様が行方不明になり、警察に届け出、暗くなってからご自分で帰って来た、現在進行形のご夫婦です。
- ・地域の気付きがあるこの会議は重要になってきます。ご意見いただければと思います。

2、利用状況報告

- ・登録25名まで可能のところ、現在24名。
- ・通い1日15名まで可能のところ、現在9～15名。泊まり1日9名可能のところ、現在6～8名。
- ・訪問1日10～14名。回数にすると数十回となり、訪問ニーズが高まっている。在宅中心サービスの特徴となっている。

3、新規利用の紹介

- ・夫婦二人暮らし。夫はがん末期で寝たきりの状態、妻は認知症があるが、夫の世話や家事をしている。息子二人は茨城県在住。10/1より利用開始し、毎日1日2回の訪問により夫の身体介護、買い物などの生活支援、妻への声掛け、見守りを行っている。洗濯・掃除など家事が行き届かなくなっているが、妻の自尊心高く介入が難しい。
- ・認知症があり、長男夫婦と3人暮らしだが、どちらも仕事で日中不在の為一人になる。自分の家を認識できないなど混乱が出てきた為、安全に過ごせるよう、また泊まり利用の際通いと同一所に泊まり混乱を防げるようにと、11/1より利用開始。日中は好きな事ができるよう、趣味の材料など持参される。

(意見交換)

- ・新規利用のご夫婦は、息子様がゴールデンウィークに帰省した時、母親がご飯の炊き方がわからないようだ、おかしいと気付き、夏に帰省すると父親は動けなくなっていた。介護保険証が手元になく、再発行の手続きから始まった。
- ・65歳に配布されるが紛失している。無いと申請手続きできない。大事な物という認識がなく使いたい時に見つからない。2人の生活だと変化に気付かず悪化しているケース、まだあると思われる。
- ・認定を受けてもサービスまでは使わずに過ごし、何かあって大変になってから、人の手を借りずに二人でやれるならと過ごす人が多い。このお二人も公のサービスは使いたくないと言っていたが、徐々に受け入れている。

・認知症の妻が訪問時に不在、朝7時から出掛けているとの事だった。暗くなる前にと思い警察へ届け出た。前にも一度保護された事があると警察から聞いた。財布を持たずに出掛けていたがタクシーで戻って来られた。友達と出掛けていたなど話を取り繕い、事実は不明。警察に連絡、写真を撮っていた。息子様はGPSを考えている。セコムもある。身内でカメラをつける人もいる。事故が起こらなくて良かった。

4、活動報告

○新潟医療福祉カレッジボランティア活動受入

「夢をかなえよう」何をしたら喜んでもらえるか、1回目聞き取りし、2回目楽しむ。

○るびなす祭り

午前中は室内で、フラワーアレンジメント。月に見立てたアレンジメントを作った。

作ったうちわを持って外の会場へ。屋台で買って食べたりし楽しんだ。

和太鼓は毎年楽しみにしている方が多い。感動した利用様が、最後にマイクで感謝の言葉を仰る。

○焼いもパーティー...数種類の焼いもの食べ比べをした。

○干し柿づくり...恒例で、楽しみにされている。

(地域の情報・意見交換)

- ・祭りは9月中旬だったが、暑かった。子どもは色々行事が重なり少なかった。子ども会にもはたらきかけたい。どちらにしても小学生26名しかいない。日程設定どうすれば良いか。山潟中のブラスバンドも、ダンスも総踊りと重なった。三連休で行事が重なったので、早めに話し合い日程調整したい。4月第3日曜に自治会総会があるので目安あると良い。
- ・民生委員が配布しているおせちが終了となった。今回は漬物を12/30に配布。予算が足りない、寄付が少ない、物価高騰。ヤクルトは継続。
- ・半日デイへ行く人多い。マシーン運動、柔道整復師のマッサージが人気なようだ。男性は目的のある機能訓練、お喋りを楽しむ事なく、やる事やって早く帰りたい、お風呂は自分で入れる、続かずやめる方もいる。女性は友達ができてワイワイお茶のみのよう、利用も続く。
- ・おたがいさまの登録増えていない。頼みたい時は包括へ連絡、民生委員が登録の書類を書いてもらう。山潟小、桜ヶ丘小のコーディネーターが探し、行ってもらうようになっている。
- ・子がお盆や年末年始に久しぶりに帰って来たら様子がおかしいと気付くことある。
- ・がん末期の方多い。入院すると家族に会えず、家で看たい人多い。家族構成にもよる。家では無理なので施設という人も多い。医療特化型施設増えている。

- 特養が空くと有料老人ホームから特養へ行き、有料に空きが出る。入所はお金がかかる。空きもあり。特養の待機も減っている。入って入院になったり。遠くの家族が心配して施設。意思がはっきり言えれば在宅もある。
- コロナワクチン 3800円 市町村によって異なる。
(連絡)
- 県の補助金が少しおり、居場所作りの為に子どもに限らず大人も集まれるよう計画してきたい。
- 毎年のサービス評価、自己評価しているところです。準備が出来たらまた評価のご協力をお願いします。



どうぞ今後ともご支援ご協力をお願いします。

ケアステーションるぴなす スタッフ一同